

平成27年度地方創生支援教育研究プロジェクト一覧

申請区分	整理番号	プロジェクト名称	担当者	分野	区分
地方創生支援 教育研究 プロジェクト	1	ブドウ栽培地における微気候観測とブランド化	近藤 英一 工学域	ア	1
	2	地域ブランド発酵食品開発のための有用酵母および乳酸菌の分離	柳田 藤寿 生命環境学域	ア	1
	3	ワイン用ブドウの収穫適期判断指標の探索	奥田 徹 生命環境学域	ア	2
	4	ワイン用ブドウ栽培に関する統合型情報プラットフォームの創成	鈴木 智博 工学域	イ	1
	5	ワイン品質向上のためのブドウ収穫時期最適化技術開発	岸本 宗和 生命環境学域	イ	1
	6	シースルー型太陽電池と微小放電を利用した病害虫防除法の開発	佐藤 哲也 工学域	イ	2
	7	有機農法による循環型農業のための山梨県産竹酢液の高度利用	乙黒 美彩 生命環境学域	イ	2
	8	甲州市・上条集落の突き上げ屋根民家及びむら並み保存のための風景学習プログラムの開発	田中 勝 教育人間科学域	ウ	1
	9	伝統的景観活用観光における美しい里づくり実践的教育方法の検討 - 特に先進地事例調査と学習効果について -	大山 勲 生命環境学域	ウ	1
	10	アグリツーリズムによる拠点型・ネットワーク型別にみた地域資源活用の教育効果の把握	渡辺 靖仁 生命環境学域	ウ	1
	11	人口流入の誘因としての地域の自然資源の経済的価値評価 - 都市部と山梨県の所得差を補填する要素の特定と計測 -	渡邊 幹彦 生命環境学域	ウ	1
	12	写真織物パターンの対話的デザインシステムの開発	茅 暁陽 工学域	エ	2

教育研究 分野

- ア. 「食」の地域ブランド化分野：「食」の高品質化、「食」と健康などに関する教育研究
- イ. 次世代農業創出分野：畜産を含む農業分野で次世代を担う技術を開発する教育研究
- ウ. 美しい里づくり分野：観光を含む産業及び人間生活を自然とを調合させる教育研究
- エ. 地域連携分野：地域の自治体・団体・企業等と連携して実施する地方創生に資する教育研究

教育研究 区分

- ①実践型教育研究（知の実践）
学内の常勤教員が主体となり、専門分野における教育研究成果を活用し、実践に即した教育研究テーマを設定することで、地域の活性化に寄与する教育研究開発を促進する。
- ②共同教育研究（知の移転）
外部機関と連携し、本学の常勤教員と地域との共同教育研究を通じて大学の知を地域に移転することにより、地域の活性化を促進する。

平成28年度 地方創生支援教育研究プロジェクト一覧

申請区分	整理番号	プロジェクト名称	担当者	分野	区分
地方創生支援教育研究プロジェクト	1	韮崎市穂坂地区周辺からのワイン用酵母の分離とその醸造特性に関する研究	地域未来創造センター 標 智仁	ア	1
	2	甲府の街活性化に寄与するブランド発酵食品創出のための研究開発	生命環境学域 柳田 藤寿	ア	1
	3	山梨県独自の伝統野菜に含まれるβカロテンの三次機能に関する研究	医学域 針谷 夏代	ア	1
	4	気象観測に基づくブドウの生育と成熟変化を予測する技術の開発	工学域 美濃 英俊	イ	1
	5	地域の資源と生物の機能を活用した農業の開発と教育のための研究	生命環境学域 矢野 美紀	イ	1
	6	やまなしバイオリソースを活用した『微生物ものづくり』 ー有用放線菌を微生物資材化する担体の開発ー	生命環境学域 山村 英樹	イ	2
	7	電気刺激法による革新的環境保全型農業の実現	生命環境学域 鈴木 俊二	イ	2
	8	県内所在の文化的景観の総合的把握と重点調査に基づく“景観を語る”観光教育プログラムの検討	生命環境学域 菊地 淑人	ウ	1
	9	学生と地域の協働によるフットパス・環境配慮型交通を用いた観光コースの開発と先進地との交流	生命環境学域 大山 勲	ウ	2
	10	「世界遺産化」の地域への影響の可視化 :環境保全、ぶどう資源の差別化、居住の充足感を中心に	生命環境学域 渡邊 幹彦	ウ	2
	11	文化施設を核としたエリア活性の試行 ー民間ノウハウを導入した教育パッケージの協働開発ー	工学域 秦 康範	エ	2
	12	伝統織物をグローバルに発信する如実的画像合成技術の開発	工学域 豊浦 正広	エ	2

教育研究分野

- ア. 「食」の地域ブランド化分野：「食」の高品質化、「食」と健康などに関する教育研究
 イ. 次世代農業創出分野：畜産を含む農業分野で次世代を担う技術を開発する教育研究
 ウ. 美しい里づくり分野：観光を含む産業及び人間生活を自然とを調和させる教育研究
 エ. 地域連携分野：地域の自治体・団体・企業等と連携して実施する地方創生に資する教育研究

教育研究区分

- ①実践型教育研究（知の実践）
 学内の常勤教員が主体となり、専門分野における教育研究成果を活用し、実践に即した教育研究テーマを設定することで、地域の活性化に寄与する教育研究開発を促進する。
 ②共同教育研究（知の移転）
 外部機関と連携し、本学の常勤教員と地域との共同教育研究を通じて大学の知を地域に移転することにより、地域の活性化を促進する。

平成29年度 地方創生支援教育研究プロジェクト一覧

No.	プロジェクト名称	担当者	分野	区分
1	甲府の街活性化に寄与するスパークリングワインの研究開発	生命環境学域 柳田 藤寿	ア	1
2	山梨県産の桑の葉茶の安全性・有効性に関する研究	生命環境学域 望月 和樹	ア	1
3	野菜中アミノ酸含量に及ぼす土壌微生物の影響	生命環境学域 片岡 良太	イ	1
4	果樹園での安心・安全な運搬作業を支援するロボットビークルの開発	工学域 野田 善之	イ	1
5	アガロースカプセルを用いた透明帯を欠損した卵子の有効利用について	総合分析実験センター 長友 啓明	イ	1
6	農村資源を活かした回遊性・滞在性の高いアグリツーリズムの検討ー鳴沢村及び山梨市における学生参加型プロジェクトの実践と県外先進地域との比較研究を通じてー	生命環境学域 菊地 淑人	ウ	1
7	農業・森林資源の保全への支払制度導入による県民所得向上の計測:ブドウのプレミアム価値と水源林の経済的価値の利用による地域経済発展の可能性	生命環境学域 渡邊 幹彦	ウ	1
8	地域と大学が連携した着地型観光の企画・実践手法の開発と展開	生命環境学域 大山 勲	ウ	2
9	地域獣害対策のための新たな地域ー産学連携に基づく野生生物の棲息調査研究	生命環境学域 馬籠 純	エ	2
10	直感的インタフェースを持つ織物デザインシステムによる新規製品の創発支援	工学域 豊浦 正広	エ	2
11	地域経済分析システムを活用した市民レベルの地方創生支援と人材育成	工学域 秦 康範	エ	2
12	ICTを活用した過疎地における複合的医療体制モデル事業	医学域 山城 亘央	エ	2

教育研究 分野

- ア. 「食」の地域ブランド化分野: 「食」の高品質化、「食」と健康などに関する教育研究
- イ. 次世代農業創出分野: 畜産を含む農業分野で次世代を担う技術を開発する教育研究
- ウ. 美しい里づくり分野: 観光を含む産業及び人間生活を自然とを調合させる教育研究
- エ. 地域連携分野: 地域の自治体・団体・企業等と連携して実施する地方創生に資する教育研究

教育研究 区分

- ①実践型教育研究 (知の実践)
学内の常勤教員が主体となり、専門分野における教育研究成果を活用し、実践に即した教育研究テーマを設定することで、地域の活性化に寄与する教育研究開発を促進する。
- ②共同教育研究 (知の移転)
外部機関と連携し、本学の常勤教員と地域との共同教育研究を通じて大学の知を地域に移転することにより、地域の活性化を促進する。

平成30年度地方創生支援教育研究プロジェクト一覧

No.	プロジェクト名称	代表者 所属・氏名	連携の相手方 機関名	分野	区分
1	南アルプス市北岳の雪から分離した酵母による混合培養法の検討	生命環境学域・柳田 藤寿	NPO法人南アルプス山麓いやしの里づくりの会 ドメヌヒデ	ア	1
2	農学発:地域食品を利用した食育を担う次世代の人材育成	生命環境学域・望月 和樹	針谷夏代(山梨学院大学健康栄養学部)	ア	1
3	生食用ブドウの高品質化:革新的電気刺激処理技術の展開	生命環境学域・鈴木 俊二	日本振興(株)環境事業部	イ	2
4	農業施設における直接膨張方式地中熱ヒートポンプの有効性評価	工学域・武田 哲明	山梨県農政部農業技術課	イ	2
5	農山村に所在する歴史文化資源を活かした観光地域づくりの検討:歴史文化基本構想をツールとした地域資源の保全と観光活用に向けて	生命環境学域・菊地 淑人	甲州市教育委員会文化財課	ウ	1
6	世界農業遺産の保全活動への経済的支援策の検討— 果樹栽培地域のレジリエンス強化を中心に	生命環境学域・渡邊 幹彦	山梨県農政部農政総務課	ウ	1
7	甲州市内周遊バス利用者の流動把握及び情報サービスシステムの開発と実証実験	工学域・豊木 博泰	甲州市市民生活課	ウ	2
8	地域資源を活用した地域ネットワークの分析—人口減少対策にむけた検討—	生命環境学域・喜多川 進	NPOやまなしライフサポート	ウ	2
9	野生生物調査ネットワークの構築による獣害問題対策の試み	生命環境学域・馬籠 純	南アルプス市農林商工部観光商工課・ユネスコエコパーク推進担当 NPOけもの社中 一般社団法人地域ESD事務所つむぐ 日本MAB計画委員会	エ	1
10	農村地域の資源を活かす住民学生協働のまちづくりの実践	生命環境学域・大山 勲	山梨県景観づくり推進室 南アルプス市教育委員会文化財課 (株)オリエンタルコンサルタンツ・プロジェクト開発部	エ	2
11	アラカルト織物パターン生成技法のコースメニュー化による技術移転の加速化	工学域・豊浦 正広	山梨県産業技術センター富士技術支援センター・繊維技術部	エ	2
12	観光事業者と地域住民連携による「おもてなし防災」	工学域・鈴木 猛康	富士河口湖町地域防災課	エ	2
13	南アルプス市における電子お薬手帳を用いた投薬管理構築モデル事業	医学域・柏木 賢治	南アルプス市健康増進課 南アルプス市薬剤師会	エ	2
14	植物病害抑制効果を有する機能性生ごみ液肥の開発	生命環境学域・片岡 良太	甲斐市生活環境部環境課	エ	2
15	「課題共有シート」を活用した医療・介護連携の促進	医学域・菅沼 真由美	中央市地域包括支援センター	エ	2

教育研究 分野

- ア. 「食」の地域ブランド化分野: 「食」の高品質化、「食」と健康などに関する教育研究
- イ. 次世代農業創出分野: 畜産を含む農業分野で次世代を担う技術を開発する教育研究
- ウ. 美しい里づくり分野: 観光を含む産業及び人間生活と自然とを調合させる教育研究
- エ. 地域連携分野: 地域の自治体・団体・企業等と連携して実施する地方創生に資する教育研究

教育研究 区分

- ①実践型教育研究(知の実践)
学内の常勤教員が主体となり、専門分野における教育研究成果を活用し、実践に即した教育研究テーマを設定することで、地域の活性化に寄与する教育研究開発を促進する。
- ②共同教育研究(知の移転)
外部機関と連携し、本学の常勤教員と地域との共同教育研究を通じて大学の知を地域に移転することにより、地域の活性化を促進する。

令和元年度地方創生支援教育研究プロジェクト一覧

No.	プロジェクト名称	代表者 所属・氏名	連携の相手方 機関名	分野	区分
1	生食用ブドウの高品質化:革新的電気刺激処理技術の実証試験	生命環境学域・ 鈴木 俊二	日本振興株式会社	イ	2
2	AIによるぶどう摘粒の技能蓄積とARによる作業支援	工学域・ 茅 暁陽	農業生産法人ドリームファーム株式会社	イ	2
3	農業ハウスに用いる地中熱ヒートポンプによる省エネルギー効果	工学域・ 武田 哲明	山梨県農政部農業技術課	イ	2
4	農山村における地域ストーリー(物語性)の形成とそれを活かした観光資源発信手法の検討	生命環境学域・ 菊地 淑人	甲州市教育委員会・文化財課 鳴沢村	ウ	1
5	ドローンを活用した捕獲効率と安全性の向上に関する実証研究	生命環境学域・ 馬籠 純	特定非営利活動法人けもの社中 一般社団法人山梨県猟友会	ウ	2
6	織物の実観測データと機械学習によるパターンずれの予測	工学域・ 豊浦 正広	山梨県産業技術センター富士技術支援 センター・繊維技術部	エ	2

教育研究 分野

- ア. 「食」の地域ブランド化分野:「食」の高品質化、「食」と健康などに関する教育研究(令和元年度は該当無し)
- イ. 次世代農業創出分野:畜産を含む農業分野で次世代を担う技術を開発する教育研究
- ウ. 美しい里づくり分野:観光を含む産業及び人間生活と自然とを調和させる教育研究
- エ. 地域連携分野:地域の自治体・団体・企業等と連携して実施する地方創生に資する教育研究

教育研究 区分

①実践型教育研究(知の実践)

学内の常勤教員が主体となり、専門分野における教育研究成果を活用し、実践に即した教育研究テーマを設定することで、地域の活性化に寄与する教育研究開発を促進する。

②共同教育研究(知の移転)

外部機関と連携し、本学の常勤教員と地域との共同教育研究を通じて大学の知を地域に移転することにより、地域の活性化を促進する。